

## 接点監視装置（コルソス）

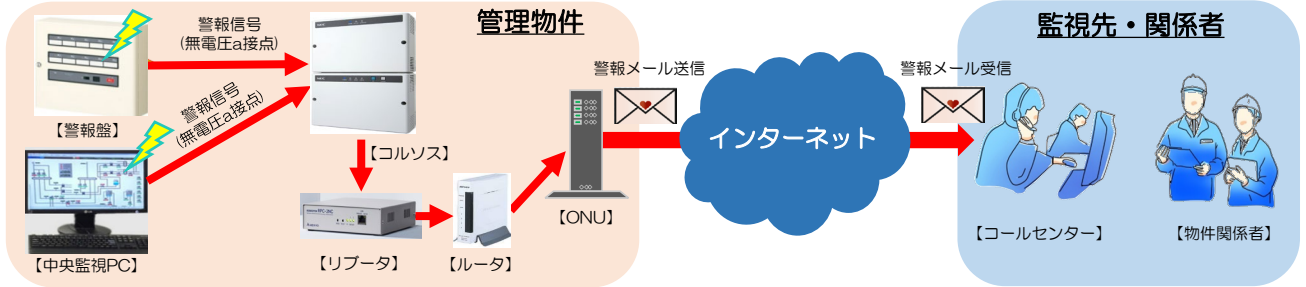


## ツール

## 接点監視装置（コルソス）

機器等の故障・警報検知や水位・流量などの計測情報をインターネットを通じて統合的に監視・通報できる遠隔監視制御システムです。コルソスでは機器等からの故障・警報検知は『無電圧a接点信号』として入力し、物件関係者や警報等監視先では『Eメール』として異常等をキャッチします。運用方法としてはスタンドアロン型、クラウド型、オンプレ型があり、さまざまな運用形態に対応できます。

標準警報入力数は『16ポイント』、別途増設により「最大96ポイント」まで増設可能です。



## Point



## 即時対応

警報盤または中央監視PCからの警報(無電圧a接点)はインターネットを通じてEメールで監視先や物件担当者がキャッチ。迅速な対応が可能となります。



## セキュリティ

コルソス専用のネットワーク環境を構築するため、お客様ネットワークに影響を与えることはありません。警報通知のEメールはプロバイダにより保護されたメール環境を使用。高いセキュリティを担保します。



## 汎用性

コルソスは警報盤のみの小規模ビル(非常駐現場)において最適な遠隔監視装置です。また、設備警報以外の警報(火災、防犯、ガス)は機械警備と連携することで更に安心安全が高まります。



## データ蓄積

鹿島建物コールセンター発足以来、様々な対応による報告書データ(電話、警報、緊急出動等)を蓄積しています。当該データはお客様や物件関係者からの設備トラブルに絡む問合せや緊急出動のさい有効活用しています。

## 活用事例

## 小規模ビル(非常駐物件)の機器トラブルによる警報メール受信から緊急対応までのフロー

小規模ビルで機器等から異常が発生すると現地に設置したコルソスが警報(Eメール)を鹿島建物コールセンターおよび物件関係者に送信します。鹿島建物コールセンターでは管理物件名および警報名を確認後、指定緊急連絡先(物件担当者や支社等)に順次連絡します。平日日中は物件関係者、平日夜間・休日は鹿島建物コールセンター員が両国から片道35kmの出動エリア物件(約600棟)に限りコールセンター員二名体制のもと社有車で現地に緊急出動し、機器トラブル対応に当たります。

